



文部科学省指定 スーパーサイエンスハイスクール 人材育成重点校  
東京都教育委員会指定 進学指導推進校・英語教育研究推進校



# 東京都立 多摩科学技術高等学校

## 学校案内 2026





## 教育目標

科学技術への好奇心と探究心を育て、創造力を伸ばす。  
進路実現に必要な学力を確実に育てる。  
柔軟な発想力と論理的な課題解決力を育てる。  
社会人としての責任感と豊かな人間性を育てる。  
自らの可能性に気づかせ、未来をひらく志を育てる。



## 「科学の面白さ」を語り、科学の扉をひらこう！

本校は、科学技術者として技術革新に対して主体的に取り組むことのできる人材の育成を目的として、先進的・実践的な理数教育を展開する理系進学校として平成22年4月に開校し、この度、第16期生を迎えました。

本校では、課題研究や卒業研究などを通じて科学技術の基礎を学ぶ教育課程を編成しています。また、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール(SSH)にも指定されており、東京農工大学や先端研究機関の研究者から協力を得て、科学技術アドバイザー授業や講義を受けることもできます。また、研究活動を支援するための学校設定科目「分野等融合探究」を開設し、さらに海外研修を通じてグローバルな理系人材の育成にも力を入れています。これらの活動を通じて、未来の科学技術者を育成し、世界で活躍する科学者・研究者を目指す生徒を育成しています。また、東京都教育委員会からは進学指導推進校にも指定され、理系進学校として生徒の進路希望の実現に向けた組織的・計画的な取組にも力を注いでおります。

昨年度は、卒業研究発表会・課題研究発表会等をはじめ、研究室・企業訪問、他校の生徒や海外の生徒との交流会を実施するなど、教育活動の充実を図ってまいりました。引き続き、生徒の「なぜ、どうして」と疑問を解決に向けて研究する活動を全力で支援し、生徒の学力を伸ばし、研究力を育成してまいります。

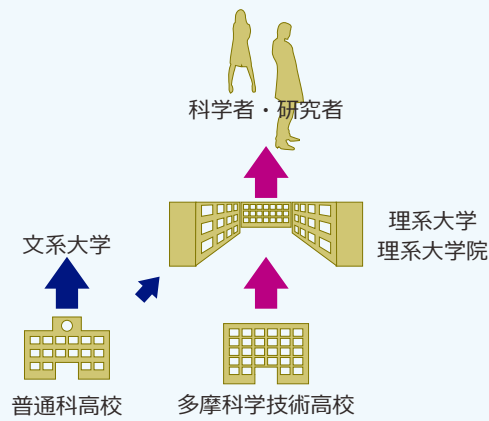
中学生の皆さん、科学好きな仲間とともに興味のあること、不思議に思うこと本校の恵まれた施設を活用して研究しながら、友と「科学の面白さ」を語り、自分の可能性にチャレンジして科学の扉を開いてくれることを期待しています。



校長 前田平作

# 理系人材の育成

多摩科学技術高校は、理系人材育成に特化した学校です。普通科高校では、理系か文系か将来を見据えて選択するのに対し、本校は生徒全員が理系という前提のもと3年間のカリキュラムが組まれています。進学指導推進校等の取組、東京農工大学との高大連携教育プログラムなど、理系人材の育成に取り組んでいます。



## 受験と研究の両立

普通科で培う基礎学力と、科学技術科で磨く探究力。その両方を活かしながら、受験と研究をバランスよく進めていきます。講習や模試で学力を高める一方で、研究活動を通じて課題に向き合い、考える力や伝える力を育てていきます。その経験が、自分の未来を切り拓く力となっていきます。

### 普通科の知識

- 大学受験に対応した授業の実施  
(夏期講習・冬期講習・サポートティーチャー)
- 模試データの蓄積と分析を基にした教科指導



### 科学技術科の知識

- 情報の収集、整理、分析による課題発見力の育成
- 研究活動を通じた実践力(実装、実験)の育成
- 研究発表会、学会への参加によるプレゼンテーション力の育成

## カリキュラム

|               |         |        |        |                  |          |        |         |          |                  |           |                  |          |          |          |           |            |         |            |
|---------------|---------|--------|--------|------------------|----------|--------|---------|----------|------------------|-----------|------------------|----------|----------|----------|-----------|------------|---------|------------|
| 第1学年<br>35 単位 | 現代の国語 ② | 言語文化 ② | 地理総合 ② | 数 学 I ③          | 数 学 A ②  | 化学基礎 ② | 生物基礎 ②  | 体 育 ②    | 保 健 ①            | 芸 術 I ②   | 英語「コミュニケーションⅠ」 ③ | 論理・表現Ⅰ ② | 工業技術基礎 ③ | 工業情報数理 ② | 科学技術と人間 ② | 人間と社会 ①    | L H R ① | 分野等融合探究A ① |
|               | 国語演習 ③  | 歴史総合 ② | 公 共 ②  | 数 学 II ④         | 数学概論Ⅰ ②  | 物理基礎 ② | 体 育 ②   | 保 健 ①    | 英語「コミュニケーションⅡ」 ③ | 論理・表現Ⅱ ②  | 家庭基礎 ②           | 課題研究 ③   | 科学技術実習 ③ | 概 論 A ①  | L H R ①   | 分野等融合探究B ① |         |            |
| 第2学年<br>34 単位 | 現代文演習 ② | 理科選択 ④ | 体 育 ③  | 英語「コミュニケーションⅢ」 ③ | 論理・表現Ⅲ ② | 卒業研究 ③ | 概 論 B ② | 科学技術特講 ① | 学校必修修選択 ②        | 学校必修修選択 ④ | 自由選択Ⅰ ②          | 自由選択Ⅱ ②  | 自由選択Ⅲ ②  | L H R ①  |           |            |         |            |
|               |         |        |        |                  |          |        |         |          |                  |           |                  |          |          |          |           |            |         |            |
| 第3学年<br>33 単位 |         |        |        |                  |          |        |         |          |                  |           |                  |          |          |          |           |            |         |            |
|               |         |        |        |                  |          |        |         |          |                  |           |                  |          |          |          |           |            |         |            |

複数の授業において少人数または習熟度別授業を実施しています。

また、年間18回の土曜授業や放課後および長期休業中の講習により、理系の国公立大学進学に対応しています。

### 補足説明

青字…少人数または習熟度別授業

赤字…科学技術科の授業(20単位)

3年…理科選択(物理・化学・生物から選択)

学校必修履修選択(数学概論Ⅱ・英語演習など)

自由選択Ⅰ(物理・化学・生物など)

自由選択Ⅱ(物理・化学・生物・地学基礎など)

自由選択Ⅲ(生物演習・数学演習・英語演習など)

※数学概論Ⅰや数学概論Ⅱは、新カリキュラムに対応し、数学Bや数学Cなどを含みます。大学受験対策のため本校独自の内容で授業を展開する予定です。

※大学入学共通テスト「情報Ⅰ」への対応は1年次の工業情報数理や3年次の科学技術特講で行う予定です。

# 進路指導

国公立大学・理系大学への進学実績が豊富

将来の科学者・技術者を目指すために、理系国公立大学・難関私大進学を目標に、高度な学力と課題を自ら解決していく力を育成します。自らの可能性を見だし、希望の進路に向かう生徒を応援します。

☑ キャリア教育の充実

科学技術アドバイザー制度、進路講演会、大学や企業の研究室訪問

☑ 模試と講習の充実

校内全員模試実施、長期休業日の講習（夏季48講座、冬季6講座）、放課後講習、土曜講習

## 大学のべ合格者数一覧

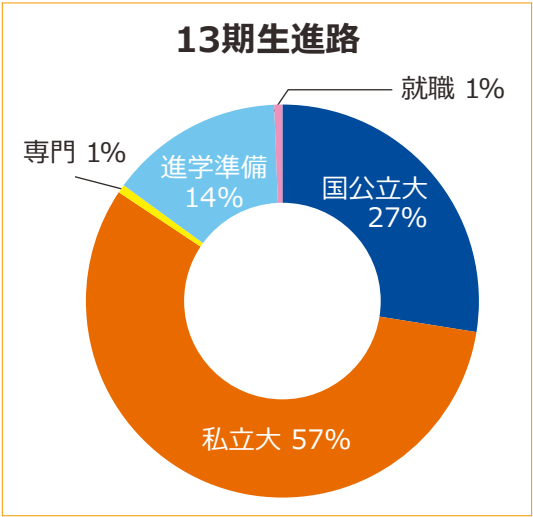
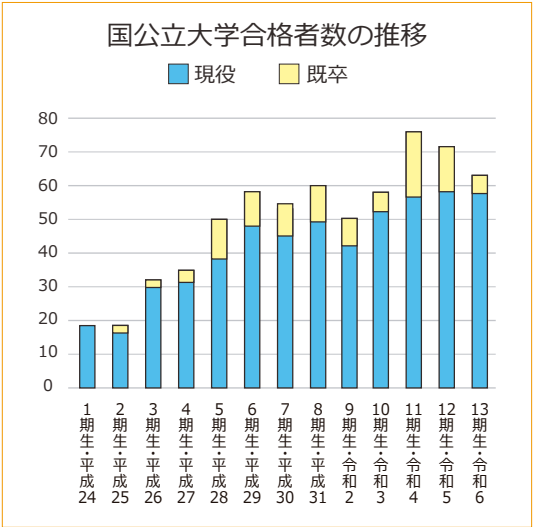
| 国立大学     | 令和7年度 |    | 令和6年度 |    |
|----------|-------|----|-------|----|
|          | 13期生  | 既卒 | 12期生  | 既卒 |
| 北海道大     |       |    |       | 1  |
| 岩手大      |       | 1  |       |    |
| 東北大      | 1     |    | 1     |    |
| 秋田大      | 1     |    | 1     |    |
| 宇都宮大     | 1     |    |       |    |
| 茨城大      |       |    | 1     |    |
| 筑波大      | 2     |    | 3     |    |
| 群馬大      | 1     |    |       | 1  |
| 埼玉大      | 2     |    | 6     |    |
| 千葉大      |       |    | 1     |    |
| お茶の水女子大  |       |    | 1     |    |
| 東京農工大    | 10    | 2  | 12    | 2  |
| 東京工業大    |       |    | 1     |    |
| 東京海洋大    | 1     |    |       | 1  |
| 東京学芸大    | 1     |    | 1     | 1  |
| 電気通信大    | 7     | 2  | 4     | 2  |
| 一橋大      | 1     |    |       |    |
| 横浜国立大    | 1     |    | 1     | 1  |
| 山梨大      |       |    |       | 1  |
| 信州大      | 6     |    |       |    |
| 静岡大      | 2     |    | 1     | 1  |
| 富山大      | 1     |    |       |    |
| 名古屋      | 2     |    |       |    |
| 京都工芸繊維大  |       |    | 1     |    |
| 島根大      |       |    | 1     |    |
| 鳥取大      | 1     |    | 1     |    |
| 香川大      |       |    | 1     |    |
| 長崎大      |       |    | 2     |    |
| 鹿児島大     |       |    | 2     |    |
| 琉球大      | 1     | 1  |       |    |
| 計<br>合 計 | 42    | 6  | 42    | 11 |
|          | 48    |    | 53    |    |

| 公立大学     | 令和7年度 |    | 令和6年度 |    |
|----------|-------|----|-------|----|
|          | 13期生  | 既卒 | 12期生  | 既卒 |
| 諏訪東京理大   | 1     |    |       |    |
| 東京都立大    | 13    |    | 14    | 1  |
| 横浜国立大    | 1     |    |       |    |
| 埼玉県立大    |       |    | 1     |    |
| 石川県立大    |       |    | 1     |    |
| 会津大      |       |    |       | 1  |
| 計<br>合 計 | 15    | 0  | 16    | 2  |
|          | 15    |    | 18    |    |

| 主な私立大    | 令和7年度 |    | 令和6年度 |    |
|----------|-------|----|-------|----|
|          | 13期生  | 既卒 | 12期生  | 既卒 |
| 青山学院大    | 7     | 1  | 5     | 1  |
| 学習院大     | 2     |    | 3     |    |
| 北里大      | 11    |    | 11    |    |
| 慶応大      |       |    | 1     | 1  |
| 工学院大     | 29    |    | 33    |    |
| 駒澤大      |       |    | 2     |    |
| 芝浦工大     | 24    |    | 13    | 3  |
| 上智大      | 2     |    | 2     | 1  |
| 専修大      | 7     |    | 4     | 1  |
| 成蹊大      | 13    | 7  | 7     | 1  |
| 中央大      | 6     |    | 6     | 3  |
| 東京工科大    | 45    |    | 25    | 4  |
| 東京電機大    | 28    |    | 25    | 3  |
| 東京農業大    | 22    |    | 18    | 1  |
| 東京薬科大    | 6     |    | 7     |    |
| 東京理科大    | 12    |    | 9     | 7  |
| 東洋大      | 30    |    | 11    |    |
| 日本大      | 30    |    | 15    |    |
| 法政大      | 27    | 3  | 17    | 3  |
| 明治大      | 15    | 1  | 13    | 3  |
| 明治薬科大    | 3     |    | 2     |    |
| 立教大      | 3     |    | 6     |    |
| 早稲田大     | 6     |    | 3     | 1  |
| 他        | 98    |    | 91    | 7  |
| 計<br>合 計 | 426   | 12 | 329   | 40 |
|          | 438   |    | 369   |    |

| 大学校       | 令和7年度 |    | 令和6年度 |    |
|-----------|-------|----|-------|----|
|           | 13期生  | 既卒 | 12期生  | 既卒 |
| 国立看護大学校   |       |    | 1     |    |
| 防衛大学校     |       |    |       |    |
| 水産大学校     |       |    | 1     |    |
| 職業能力開発大学校 |       |    | 1     |    |
| 計<br>合 計  | 0     | 0  | 3     | 0  |
|           | 0     |    | 3     |    |

| 専門学校         | 令和7年度 |    | 令和6年度 |    |
|--------------|-------|----|-------|----|
|              | 13期生  | 既卒 | 12期生  | 既卒 |
| 専門合格者<br>合 計 | 1     |    | 3     |    |
|              | 1     |    | 3     |    |



# 科学技術科

科学技術科は**4つの領域**があります。

- ☑ 1年次は全ての領域を学び、2年次から**自分の好きな領域**を選択して学びます。
- ☑ 大学に進学後も生きる知識と技術を**生徒全員**が身に付けて卒業します。
- ☑ 課題研究や卒業研究では、調べ学習だけでなく**実践を通して**考え方を深めます。
- ☑ **高大連携**により、**東京農工大学**の先生から研究活動の助言・指導をしてもらいます。



## BT(バイオテクノロジー)領域

【概要】 微生物学や植物バイオ、食品化学、遺伝子操作など生物を利用したり、生体のメカニズムを解明したりする領域

【授業例】 身近な微生物の培養実験  
紫外可視分光光度計を利用した食品の抗酸化力の測定



## ET(エコテクノロジー)領域

【概要】 大気汚染や水質汚染などの環境問題に対して化学的に分析し、データ解析から理論的根拠のもと改善策を考える領域

【授業例】 ガスクロマトグラフィーによるアルコールの成分分析  
PETの加水分解（PETのケミカルリサイクル）



## IT(インフォメーションテクノロジー)領域

【概要】 進化し続ける情報化社会において、AIやIoT、ネットワークセキュリティなど、幅広い知識を学ぶ領域

【授業例】 Raspberry Piを用いたネットワークリモート制御  
数学、物理シミュレーションプログラミング（Python）



## NT(ナノテクノロジー)領域

【概要】 強度試験や解析シミュレーションなどを行い、材料の構造や特性を理解し微細な事象へのアプローチを考える領域

【授業例】 Solidworksを用いてサイコロの作成  
レーザー加工機でキーホルダーの作成  
COMSOLを用いて様々な条件でのシミュレーション解析

## 研究活動を通して

専門知識や技術だけでなく、実験や研究に対する考え方、プレゼンテーション方法、報告書の書き方など、未来の研究者を育てるためのプログラムが用意されています。



高校化学グランドコンテストより（英語での発表）



授業風景



運動部（剣道部）



アドバイザー授業



体育祭



課題研究発表会

SSH事業の目的は、国際社会で活躍できる科学技術人材を育成するための教育課程の開発にあります。本校は、文部科学省より第Ⅰ期（2012～2016）・第Ⅱ期（2017～2021）とSSHに指定され、2022年度より新たに第Ⅲ期（2022～2026）に指定されました。今期は「国際的な協働のもとでの研究をやり抜く力を主体的に育む教育課程」の開発に取り組んでいます。年齢や分野を越えた探究活動と国内外のネットワークでの振り返りの共有と研究交流での対話により、国際的な共同研究を牽引できる科学技術人材に成長できるという仮説を立てています。また2023年度より、科学技術人材育成重点枠の指定も受けました。大学レベルのシミュレーションソフトを使った研究で他校とのネットワークを構築しています。

ぜひ、本校の授業を体験し、国際社会が抱える課題の解決に挑む科学技術人材になりませんか？

## 部 活 動

### 【文化部】

科学研究部(生物班)  
科学研究部(化学物理班)  
科学研究部(生活科学班)  
科学研究部(数学班)  
ロボット研究部  
無線工作部  
吹奏楽部

美術・イラスト部  
写真部  
天文部  
パソコン部  
ボランティア部  
軽音楽部  
将棋部  
演劇研究同好会

### 【運動部】

サッカー部  
バスケットボール部  
硬式テニス部  
バドミントン部  
陸上競技部  
バレーボール部  
水泳部  
卓球部  
剣道部



ポスター発表



文化部（無線工作部）

## 年 間 行 事

|                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 4月 入学式、遠足       | 11月 卒業研究発表会、修学旅行、 |
| 5月 体育祭          | 芸術鑑賞教室、           |
| 7月 アドバイザー授業／講演、 | 多摩科技シンポジウム        |
| サイエンスダイアログ、     | 12月 アドバイザー授業／講演、  |
| 研究室訪問、夏季講習      | サイエンスダイアログ、       |
| 8月 夏季講習         | 冬季講習、共通テスト壮行会     |
| 9月 多摩未来祭、       | 1月 冬期講習、卒業式、      |
| 青少年のための科学の祭典    | 課題研究発表会           |
| in 小金井          | 3月 アドバイザー授業／講演    |

※サイエンスダイアログ…外国人の研究者が英語で講演を実施

※アドバイザー授業／講演…大学の先生や企業の方が授業や講演を実施

※多摩科技シンポジウム、NICEST…他校生徒も参加できる本校主催の発表会



サイエンスダイアログ

## 実 績 一部紹介

### JSEC2023（第21回高校生・高専生科学技術チャレンジ） 「人と環境に優しいアルギン酸手袋の開発」デンカ賞

全国174校から過去最多の343研究の応募があり、最終審査会には高く評価された30研究が出場しました。昆布やワカメのぬめりの成分アルギン酸から生分解性の手袋を開発しました。朝日新聞に紹介記事が掲載されました。

### パテントコンテスト優秀賞受賞、特許取得

### 「カメラを用いた列車遅延検出・提供システム」(特許第7407990号) 「慣性計測ユニットを用いた筋電義手の自動制御」(特許第7539216号)

パテントコンテストは、高校生、高専生、大学生などが、自ら考え出した発明を応募し、優秀なものは優秀賞(出願支援対象)として表彰するとともに、実際に特許庁への出願を支援することで、特許権又は意匠権の取得までの手続を実体験するものです。上記2件はパテントコンテストで優秀賞を受賞し、特許庁による1年間の審査を経て特許を取得しました。

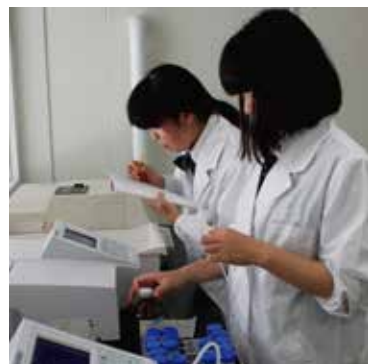
### U-22 プログラミングコンテスト

### 「英文を編み図に変換するソフトウェア」経済産業省商務情報政策局長賞 「Easy Avatar Uploader for VRChat」SAJ賞

全国から300チーム以上の応募があった中から、厳正な審査を通して選抜された16チームが、この最終審査に進むことができました。当日は実演を含めたプレゼンテーションを行い、上記の賞を受賞しました。



多摩未来祭（文化祭）



実験風景

## 制服

本校の制服は、社会人のスーツを意識したデザインで落ち着いた雰囲気仕立ててあります。

スカートには桜色をさりげなく加え、スラックスには空色を加えながらも上品な色合いの制服です。



スラックス生地



スカート生地

※制服はスカートやリボンの他にスラックスやネクタイも選択できます。

## 卒業生の声 2025 年 3 月に卒業をした生徒たちです。

### 佐藤さん 東京農工大学 工学部 化学物理学科

私は「白衣を着たい」という漠然とした理由で入学しましたが、1年次の幅広い学びを通して環境問題に配慮したもののづくりに興味を持ち、NT領域を選択しました。研究においては、専門分野の垣根を越えて分析機器や実験方法を学べる環境が整っており、様々な観点から研究を発展させられます。この恵まれた環境により、多角的な視点から研究を発展させることが可能です。また、高大連携やアドバイザー授業が充実しており、高校卒業後の進路を深く考えるきっかけを与えてくれます。本格的な研究活動を通して、充実した学校生活を送れると確信しています。

### 高木さん 東京海洋大学 海洋生命科学部 海洋生物資源学科

私は理数系の科目が好きだったため、多摩科学技術高校に進学しました。大学では水産学を学びたいと考えていたので、高校ではその分野で役立つ知識が多く得られそうなBT領域を選びました。この高校の魅力は、専門的な知識を学べるだけでなく、研究などを通じて実践的に学べる点にあると思います。実践を通して得た知識は、非常に価値のあるものだと感じています。また、この高校には、良い意味で個性的な人が多く集まっています。そんな仲間たちとともに過ごす、理数にあふれた高校生活は、一般的に想像される高校生活とは一味違うかもしれませんが、とても有意義な3年間になると思います。

### 田中さん 東京都立大学 理学部 数理科学科

本校への入学をご検討いただき、誠にありがとうございます。高校生活では楽しいことばかりでなく、理想と違う現実に直面することもあるかもしれません。私自身も学生時代に様々な困難を経験しましたが、それらは成長に繋がる貴重な時間でした。小さな一歩の積み重ねが未来への大きな力となり、困難を乗り越えた先には新たな自分が待っています。本校には皆さんの挑戦を全力でサポートする先生方がいますので、安心して新しい一歩を踏み出してください。本校で素晴らしい時間を過ごし、卒業時に「この学校で学んで本当に良かった」と心から思える高校生活を送れるよう、心より応援しています。

### 重野さん 一橋大学 ソーシャル・データサイエンス学部 ソーシャル・データサイエンス

通学のしやすさや学力面を考えて多摩科技への進学を決めました。入学当初は専門的な学びに対して漠然とした印象しかありませんでしたが、実習や研究を重ねる中でさまざまな科学分野に触れ、自分の興味や進みたい道を見つけることができました。理系に特化した学校ではありますが、学びの広がりを実感し、枠にとらわれない進路選択も可能だと感じています。独自のカリキュラムには大変さもありますが、大学以降の学びを先取りできる環境は、進路を考える上でも大きな支えとなりました。皆さんも、多様な学びの中で自分の可能性を見つけてください。

## ■ 説明会等日程

※詳細は本校ホームページを  
ご覧いただきますようお願いいたします。

### 学校見学会(要予約)

6月21日(土) 7月 5日(土)  
8月 1日(金)

### 学校説明会(要予約)

10月11日(土) 11月22日(土)  
12月13日(土)

### 体験入学(要予約)

5月31日(土) 8月22日(金)

### 体験入部(要予約)

8月22日(金)

### 個別相談会

〈文化祭:多摩未来祭〉

9月13日(土) 9月14日(日)

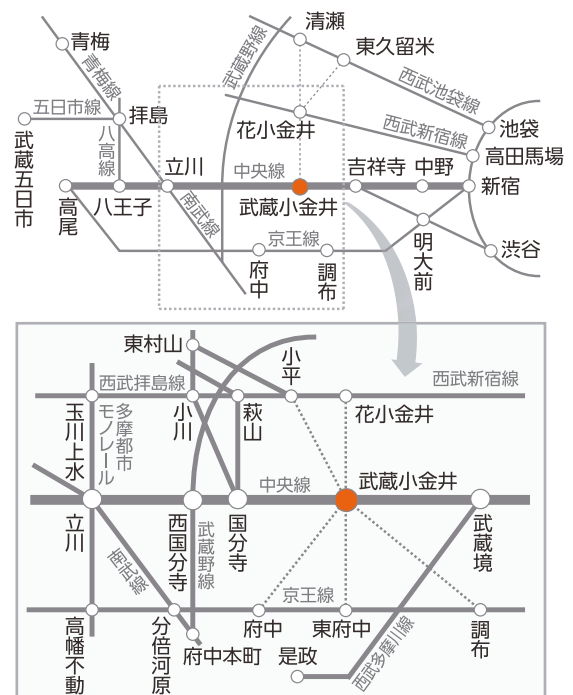
### 授業公開

6月16日(月)・17日(火)・19日(木) 5・6限  
10月 2日(木)・ 3日(金)・ 4日(土) 3・4限



## ■ 交通アクセス

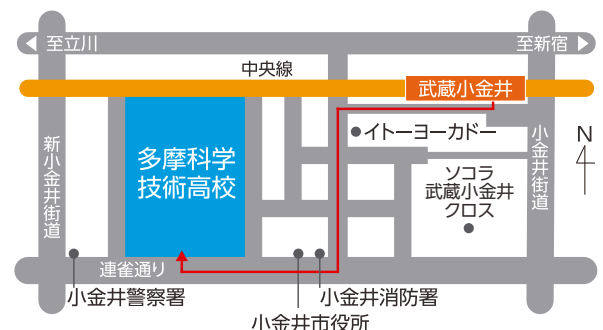
### ■ 鉄道



### ■ バス

|       |       |      |     |              |           |                |
|-------|-------|------|-----|--------------|-----------|----------------|
| 京王線   | 府 中   | 京王バス | 20分 | JR<br>武蔵小金井駅 | 徒歩<br>10分 | 東京都立多摩科学技術高等学校 |
|       | 東 府 中 | 京王バス | 20分 |              |           |                |
|       | 調 布   | 京王バス | 40分 |              |           |                |
| 西武新宿線 | 小 平   | 西武バス | 20分 | 武蔵小金井駅       |           |                |
|       | 花小金井  | 西武バス | 13分 |              |           |                |
| 西武池袋線 | 東久留米  | 西武バス | 30分 | 武蔵小金井駅       |           |                |
|       | 清 瀬   | 西武バス | 35分 |              |           |                |

### ■ 最寄駅からのアクセス



JR中央線 武蔵小金井駅南口より徒歩10分



# 東京都立多摩科学技術高等学校

〒184-8581 東京都小金井市本町 6-8-9

TEL 042-381-4164 FAX 042-381-4169

ホームページ <https://www.metro.ed.jp/tamakagakugijutsu-h/>



たまかぎ

検索